

Japan Alps Cycling プロジェクトについて

長野県観光部・建設部

1 Japan Alps Cycling プロジェクトとは

官民連携によるオール長野で自転車を活用した観光地域づくりを進める推進体制

設立年月日：令和元年6月18日
 会 員 数：65団体（令和3年4月現在）
 観光協会、観光事業者、自転車関係団体、行政を中心に構成
 役 員：代 表 鈴木雷太（シドニー五輪MTB日本代表、東京五輪MTB日本代表監督 など）
 副代表 小口良平（世界157か国を自転車旅した冒険家 など）
 事 務 局：一般社団法人ライド長野（松本市）

<これまでの主な活動内容>

R元年度	▶ 県サイクルツーリズムの総合サイト「Japan Alps Cycling」の開設 ▶ サイクルツーリズムフォーラムの開催
R2年度	▶ 地域との意見交換やE-Bike試乗会の開催（2回、80名参加） ▶ モデルルートの磨き上げを図る地域検討会の開催（6回、150名参加）

<今後の活動予定>

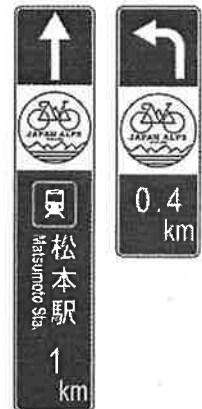
- ・サイクルツーリズムに意欲的に取り組む地域と連携し、Japan Alps Cycling Roadを活用した宿泊を伴うモニターツアーの開催
- ・専門的な知見を活かしたイベント開催のコンサルティング支援

<長野県の支援>

- ・県地域振興局のネットワークを活用した同プロジェクトと地域関係者との連携強化
- ・Japan Alps Cycling プロジェクトに対する負担金拠出

2 Japan Alps Cycling Road の案内看板設置

- ・地域検討会を踏まえて地域と合意が得られた路線から順次設置を進める方針
- ・今年度は県計画で先行整備区間と位置付ける諏訪と北アルプス地域のほか、上伊那、松本、長野及び北信地域の県管理道路に設置を進める予定（デザインは右図）



[スケジュール]

R3. 4-6	7-9	10-12	R4. 1-3
【建設部事業】準備が整った地域から看板設置※1 諏訪 約50基、上伊那 約50基、松本 約70基、北アルプス 約20基、長野 約20基、北信 約40基 合計約250基※2			
地域会議※ →ルート確定			
※5月中旬までに6振興局で開催目指す		※1 観光庁「先進的なサイクリング環境整備事業」を活用 ※2 地域検討会を踏まえ着手できる路線より算出した想定基数	